

## ミニガイド報告

記 T

### ○ 森のフシギさがし

1. 日時：2022. 6. 12 (日) 10:00~12:00 天気 晴れ
2. リーダー：T
3. 参加者数：大人 1名 子供 1名 対象者：4歳以上
4. ねらい：初夏の森を散策し、不思議だと思われる植物や昆虫などを見つけ、どうしてこうなるのかなど考えてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～センター前～チョウの庭周辺～芝生広場～藤棚～水飲み広場
6. 活動内容：草木の花や葉、昆虫などに目を向けながら観察し、不思議だと思われるものの特性などについて理解してもらう。

時間・場所	内 容
10:00 多目的ルーム	・挨拶、自己紹介 ・五感カードや資材（ガンピの枝）を提示しながら観察の仕方について話す。 ガンピの樹皮を剥いで丈夫なことを確かめる。
センター前	・虫メガネとルーペの取り扱い方について説明する。 ・ヒラドツツジの間から生えている植物は何種類あるかな？ 違う植物が生えているのはどうしてでしょう？ 種子散布の話。
チョウの庭	・色々な形のカードを手掛かりに、周辺を観察する。（ワークシート配布） ・シカの食痕などにも気付かせる。（写真資料）
周辺	・食草とチョウについて説明：クララの花、ウマノスズクサ ・クサギを観察する。（葉の臭い、名前の由来、虫えい：クサギハコブフシ～フシダニの1種）
11:00 芝生広場	・クリの雄花の匂いや雌花、ニガイチゴの果実の食感（果実は甘く種子は苦い）を確かめる。 ・布袋の中に入った人工物をさわって感触を確かめる。～ふわふわ・ちくちく・ぎざぎざ ・ヒサカキ、ガンピ、マツの葉の感触の違いを見つけ、親木をさがす。
藤棚	・ヒサカキの食痕を探し、ホタルガの食草であることを知らせる。（写真資料） ・ガンピの葉をルーペで観察し、丈夫な樹皮が和紙の原料になることを説明。
水飲み広場	・アカマツとクロマツの手触りを体感。松ぼっくりとリスのつながりについて考える。 ・木に手を当てて目を閉じ、耳を澄ます。感じたことを分かち合う。
12:00	・ムクノキ周辺を歩き、その葉で10円銅貨を磨く。～葉は漆器の木地などの研磨に使われた。 ・振り返りとまとめ・・・印象に残った生き物の知恵や不思議について話してもらう。 ・次回ミニガイドの案内、イベントのちらし配布。アンケート依頼。

### 7. 見つけた生き物

コシアキトンボの群れ、オオヒラタシデムシ幼虫・成虫、オオセンチコガネ、オカダンゴムシ、クモ sp.、モリチャバネゴキブリ、ショウリョウバッタ幼虫などたくさんの虫を見つけた。